

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年5月15日(2014.5.15)

【公開番号】特開2014-57374(P2014-57374A)

【公開日】平成26年3月27日(2014.3.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-016

【出願番号】特願2013-265865(P2013-265865)

【国際特許分類】

H 04 N 5/225 (2006.01)

H 04 N 5/232 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/225 F

H 04 N 5/232 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月31日(2014.3.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示を行う第1表示装置と、

撮影を行う撮影手段と表示を行う第2表示装置とを有した外部機器と接触もしくは非接触により、前記外部機器との通信を行う第1通信手段と、

前記第1通信手段とは異なる通信手段である第2通信手段と、

前記第1通信手段により前記外部機器との通信をした後、前記第2通信手段により撮影条件を示すデータを前記外部機器へ送信し、前記撮影条件を示すデータにより前記撮影手段で撮影された画像データを前記外部機器から受信し、当該画像データによる再生画像を前記第1表示装置に表示させる制御手段と、を備えた電子機器。

【請求項2】

請求項1に記載の電子機器において、

前記第1通信手段は、前記外部機器と接触もしくは非接触により、前記外部機器との通信を開始する電子機器。

【請求項3】

請求項1または2に記載の電子機器において、

前記第1通信手段は、前記外部機器との接触により通信を行う電子機器。

【請求項4】

請求項1から3のいずれか一項に記載の電子機器において、

前記制御手段は、前記撮影条件を示すデータとして前記撮影手段の絞り値を示すデータを前記外部機器へ送信する電子機器。

【請求項5】

請求項1から4のいずれか一項に記載の電子機器において、

前記制御手段は、前記撮影条件を示すデータとして前記撮影手段のシャッター速度を示すデータを前記外部機器へ送信する電子機器。

【請求項6】

請求項1から5のいずれか一項に記載の電子機器において、

前記撮影手段は画像処理回路を有し、

前記制御手段は、前記撮影条件を示すデータとして前記画像処理回路の画質調整情報を前記外部機器へ送信する電子機器。

【請求項 7】

請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の電子機器において、

前記制御手段は、操作部材の操作に基づいて、前記撮影条件を前記外部機器に送信する電子機器。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の電子機器において、

前記操作部材は、レリーズスイッチである電子機器。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の電子機器において、

前記第 2 通信手段は、無線通信である電子機器。

【請求項 10】

請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載の電子機器において、

前記撮影手段で撮影された画像を記憶媒体に記憶させる記憶手段を備える電子機器。

【請求項 11】

撮影を行う撮影手段と表示を行う第 2 表示装置とを有した外部機器と接触もしくは非接触により、前記外部機器との通信を第 1 通信手段で行う処理と、

前記第 1 通信手段により前記外部機器との通信をした後、前記第 1 通信手段とは異なる第 2 通信手段により前記外部機器と通信を行い、撮影条件を示すデータを前記外部機器へ前記第 2 通信手段により送信する処理と、

前記撮影条件を示すデータにより前記撮影手段で撮影された画像データを前記外部機器から受信し、当該画像データによる再生画像を第 1 表示装置に表示させる処理とをコンピュータに実行させる電子機器用プログラム。

【請求項 12】

表示を行う第 1 表示装置と、

撮影を行う撮影手段と表示を行う第 2 表示装置とを有した外部機器と接触もしくは非接触により、前記外部機器とのペアリングを成立させる第 1 通信手段と、

前記第 1 通信手段とは異なる通信手段である第 2 通信手段と、

前記第 1 通信手段により前記外部機器とのペアリングが成立した後、前記第 2 通信手段により撮影条件を示すデータを前記外部機器へ送信し、前記撮影条件を示すデータにより前記撮影手段で撮影された画像データを前記外部機器から受信し、当該画像データによる再生画像を前記第 1 表示装置に表示させる制御手段と、を備えた電子機器。

【請求項 13】

請求項 1 2 に記載の電子機器において、

前記第 1 通信手段は、前記外部機器と接触もしくは非接触により、前記外部機器との通信を開始する電子機器。

【請求項 14】

請求項 1 2 または 1 3 に記載の電子機器において、

前記制御手段は、前記撮影条件を示すデータとして前記撮影手段の絞り値を示すデータを前記外部機器へ送信する電子機器。

【請求項 15】

請求項 1 2 から 1 4 のいずれか一項に記載の電子機器において、

前記制御手段は、前記撮影条件を示すデータとして前記撮影手段のシャッター速度を示すデータを前記外部機器へ送信する電子機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0005】**

(1) 請求項1に記載の発明による電子機器は、表示を行う第1表示装置と、撮影を行う撮影手段と表示を行う第2表示装置とを有した外部機器と接触もしくは非接触により、外部機器との通信を行う第1通信手段と、第1通信手段とは異なる通信手段である第2通信手段と、第1通信手段により外部機器との通信をした後、第2通信手段により撮影条件を示すデータを外部機器へ送信し、撮影条件を示すデータにより撮影手段で撮影された画像データを外部機器から受信し、当該画像データによる再生画像を第1表示装置に表示させる制御手段と、を備える。

(2) 請求項1\_1に記載の発明による電子機器用プログラムは、撮影を行う撮影手段と表示を行う第2表示装置とを有した外部機器と接触もしくは非接触により、外部機器との通信を第1通信手段で行う処理と、第1通信手段により外部機器との通信をした後、第1通信手段とは異なる第2通信手段により外部機器と通信を行い、撮影条件を示すデータを外部機器へ第2通信手段により送信する処理と、撮影条件を示すデータにより撮影手段で撮影された画像データを外部機器から受信し、当該画像データによる再生画像を第1表示装置に表示させる処理とをコンピュータに実行させる。

(3) 請求項1\_2に記載の発明による電子機器は、表示を行う第1表示装置と、撮影を行う撮影手段と表示を行う第2表示装置とを有した外部機器と接触もしくは非接触により、外部機器とのペアリングを成立させる第1通信手段と、第1通信手段とは異なる通信手段である第2通信手段と、第1通信手段により外部機器とのペアリングが成立した後、第2通信手段により撮影条件を示すデータを外部機器へ送信し、撮影条件を示すデータにより撮影手段で撮影された画像データを外部機器から受信し、当該画像データによる再生画像を第1表示装置に表示させる制御手段と、を備える。